

横浜市立田奈小学校 令和 3 年度 全国学力・学習状況調査における結果について

令和 3 年 5 月に全国の小学校 6 年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の調査結果の概要をお知らせします。なお、この調査によって測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面にしか過ぎません。したがってこの調査結果に一喜一憂することなく、児童一人ひとりの力を付けることに引き続き取り組んでまいります。

地域・保護者の皆様には、本調査の趣旨を十分理解した上で、受け止めていただけるようお願いいたします。

【教科別学習状況調査結果】

平均正答率（％）

	国語	算数
横浜市立田奈小学校	64	71
神奈川県（公立）	63	70
全国（公立）	64.7	70.2

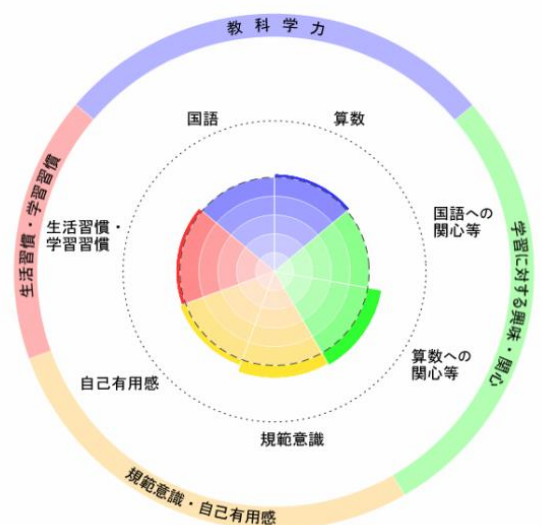
学力の概要と要因の分析

国語では、本校は平均正答率が 64％で全国より 0.7％下回る結果に、算数では、本校は 71％で 0.8％上回る結果になりました。「算数への関心等」については、全国平均や神奈川県平均と比べると上回っています。これは、「算数」を 3 年間本校の重点取組教科として取り組んできた成果と考えております。

「規範意識」「自己有用感」「生活習慣・学習習慣」については、全国平均や神奈川県平均と比べ、上回っています。本校の子どもたちは、地域・社会の方々を支えられて成長していることが結果を通して分かります。特に、「人が困っているときは、進んで助けている」「人の役に立つ人間になりたい」と思っている児童が多いことも分かりました。これは、重点取組分野の「豊かな心」における、たてわり班活動・保育園交流での年下の子どもとかかわる経験の確保、体験学習、水田、畑を活用した学習の継続が要因の一つだと考えます。

学力向上には、こうした結果を的確にみとり、実態に応じた学習の手だてを考慮して授業づくりをしていくことが大切だと考えます。さらに授業研究に努めることで学力向上を図っていきます。

児童質問紙(全国基準)



児童質問紙(神奈川県基準)

